

学生募集戦略検討委員会 「学募共同事業」勉強会を開催しました

2020年4月27日(月)に「学募共同事業勉強会」を開催し、13大学29名にご参加いただきました。当初は例年同様、集合型の勉強会を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止、参加予定者の安全確保の観点より、急遽 ZOOM を活用して勉強会を開催しました。参加された皆様も ZOOM の扱いには慣れているようで、意見交換等もスムーズに行うことができました。

議題① 三大都市圏福祉系統 2020年度入試出願分析について

報告：株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 飯島隆介氏

2020年度入学試験の出願分析の報告をいただきました。また、新型コロナウイルスの影響で医療福祉分野への希望者減が懸念されましたが、現3年生を対象に実施したアンケート結果では、福祉分野希望者数に大きな動きはないが、看護分野希望者数が激減しているということがわかりました。

議題② 2020年度のWEB施策について

報告：株式会社ボーダーリズム 横地祐人氏

今年度の学生募集施策のツイッター広告について議論しました。特に配信セグメントにおいては「福祉×コロナ」の視点を入れる、このような状況下において福祉の夢や希望を発信できるように、など、具体的な要望が出されました。

意見交換 新型コロナウイルスに関わる学生募集、入試の課題等

オープンキャンパスの開催可否、それに代わるWEBオープンキャンパス(以下、WEBOC)の準備状況、入試関連の課題について意見交換しました。

多くの大学がWEBOCを計画していることから、各大学で制作したWEBOCコンテンツを本協議会のHPに集約したらどうか、という意見が出されました。協議会ページを充実させ、各大学のWEBOCコンテンツへの誘導強化をすることが確認されました。

以上、初めての形式(ZOOM)で勉強会を開催しましたが、現況の共有、把握にとどまらず、今後の取り組みを考える有意義な勉強会となりました。次回はツイッター施策の結果報告を兼ねて勉強会を開催する予定です。